



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月13日

上場会社名 株式会社フーディソン 上場取引所 東  
コード番号 7114 URL <https://foodison.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 山本 徹  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CF0兼経営管理部長 (氏名) 内藤 直樹 TEL 050-1754-1990  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	5,123	8.0	157	4.1	156	3.8	136	△1.0
2024年3月期第3四半期	4,743	21.8	150	23.4	151	24.8	138	86.5

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 136百万円 (△1.0%) 2024年3月期第3四半期 138百万円 (86.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	30.30	29.54
2024年3月期第3四半期	31.23	29.70

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,293	2,266	68.8
2024年3月期	3,407	2,196	64.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 2,265百万円 2024年3月期 2,196百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,850	7.8	166	△15.4	165	△16.0	150	△21.8	33.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	4,560,140株	2024年3月期	4,530,340株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	60,102株	2024年3月期	59株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	4,517,373株	2024年3月期3Q	4,427,401株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期連結損益計算書に関する注記) .....	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化を背景に景気は緩やかに回復してきております。一方で、海外においてはロシア・ウクライナ情勢の長期化や日米の金利格差による円安の影響など、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する食産業においては、コロナ禍によって大幅に落ちこんだ個人消費水準が回復し、海外観光客のインバウンド需要も旺盛になりつつあります。しかしながら、長期化する原材料費や光熱費の高騰など事業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような事業環境のなか、当社グループは「世界の食をもっと楽しく」をミッションとし、「生鮮流通に新しい循環を」をビジョンに掲げ、事業に取り組んだ結果、業績は堅調に推移いたしました。当第3四半期連結会計期間における経営成績は、売上高5,123,823千円（前年同期比8.0%増）、営業利益157,159千円（前年同期比4.1%増）、経常利益156,976千円（前年同期比3.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益136,891千円（前年同期比1.0%減）となりました。

主要なサービス別の概況は以下のとおりであります。なお、当社グループは生鮮流通プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておらず、サービス別に区分して記載しております。

#### ① BtoBコマースサービス

当第3四半期連結累計期間における売上高は4,085,600千円（前年同期比10.0%増）となりました。

魚ポチのアクティブユーザー数及びARPUが堅調に推移した結果、売上高は前第3四半期連結累計期間と比較して増加いたしました。

#### ② BtoCコマースサービス

当第3四半期連結累計期間における売上高は743,046千円（前年同期比0.1%減）となりました。

2023年9月に1店舗を閉店した影響はありましたが、その他の店舗が比較的好調に推移したため、売上高はおおむね横ばいとなりました。なお、2024年12月末時点において8店舗を運営しております。

#### ③ HRサービス

当第3四半期連結累計期間における売上高は295,176千円（前年同期比3.0%増）となりました。

既存エリアにおけるスーパー・小売店への営業に加え飲食店への営業も進捗した結果、売上高は前第3四半期連結累計期間と比較して増加いたしました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は3,293,043千円（前連結会計年度末：3,407,786千円）となり、前連結会計年度末と比較して114,742千円の減少となりました。

流動資産は2,975,587千円（前連結会計年度末：3,089,506千円）となり、前連結会計年度末と比較して113,918千円の減少となりました。主な要因として、売掛金が164,911千円、商品が51,467千円増加した一方、現金及び預金が340,794千円減少したこと等によりです。

固定資産は317,455千円（前連結会計年度末：318,279千円）となり、前連結会計年度末と比較して824千円の減少となりました。主な要因として、投資その他の資産のその他に含まれる敷金が3,500千円、繰延税金資産が1,766千円増加した一方、有形固定資産が5,807千円減少したこと等によりです。

#### ② 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債は1,026,619千円（前連結会計年度末：1,210,824千円）となり、前連結会計年度末と比較して184,205千円の減少となりました。

流動負債は715,882千円（前連結会計年度末：877,625千円）となり、前連結会計年度末と比較して161,743千円の減少となりました。主な要因として、買掛金が122,060千円、未払金が22,148千円増加した一方、1年内返済予定の長期借入金が253,018千円、未払法人税等が22,447千円、契約負債が21,583千円減少したこと等によりです。

固定負債は310,737千円（前連結会計年度末：333,198千円）となり、前連結会計年度末と比較して22,461千円の減少となりました。主な要因として、資産除去債務が2,186千円増加した一方、長期借入金が22,752千円減少したこと等によりです。

#### ③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は2,266,424千円（前連結会計年度末：2,196,961千円）となり、前連結会計年度末と比較して69,463千円の増加となりました。主な要因として、親会社株主に帰属する四半期純利益136,891千円により増加し、自己株式の取得88,803千円により減少したことなどによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月13日において、2024年5月13日の「2024年3月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想を変更いたしました。詳細につきましては、同日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,341,730	2,000,936
売掛金	571,990	736,902
商品	133,986	185,454
貯蔵品	1,057	1,787
未収入金	11,717	20,208
その他	29,380	30,299
貸倒引当金	△356	—
流動資産合計	3,089,506	2,975,587
固定資産		
有形固定資産	218,226	212,418
無形固定資産	1,259	971
投資その他の資産		
繰延税金資産	12,806	14,573
その他	89,220	92,725
貸倒引当金	△3,233	△3,233
投資その他の資産合計	98,793	104,064
固定資産合計	318,279	317,455
資産合計	3,407,786	3,293,043
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	297,814	419,874
1年内返済予定の長期借入金	284,990	31,972
リース債務	3,736	3,784
未払金	86,979	109,128
未払費用	86,920	81,846
未払法人税等	32,585	10,137
契約負債	28,444	6,860
賞与引当金	—	1,425
返金負債	2,765	5,337
その他	53,390	45,515
流動負債合計	877,625	715,882
固定負債		
長期借入金	185,840	163,088
リース債務	9,935	7,098
資産除去債務	136,588	138,775
その他	835	1,774
固定負債合計	333,198	310,737
負債合計	1,210,824	1,026,619
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	857,562	867,912
資本剰余金	1,644,661	1,358,177
利益剰余金	△305,113	128,612
自己株式	△149	△88,953
株主資本合計	2,196,961	2,265,749
新株予約権	—	675
純資産合計	2,196,961	2,266,424
負債純資産合計	3,407,786	3,293,043

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	4,743,979	5,123,823
売上原価	3,035,199	3,280,671
売上総利益	1,708,779	1,843,152
販売費及び一般管理費	1,557,881	1,685,992
営業利益	150,897	157,159
営業外収益		
受取利息	11	191
受取保険金	424	237
講演料等収入	166	220
違約金収入	2,000	1,616
貸倒引当金戻入額	-	356
その他	359	538
営業外収益合計	2,960	3,160
営業外費用		
支払利息	2,580	2,472
その他	56	870
営業外費用合計	2,636	3,342
経常利益	151,222	156,976
特別利益		
固定資産受贈益	41,122	-
特別利益合計	41,122	-
特別損失		
固定資産除却損	93	0
減損損失	1,143	-
店舗閉鎖損失引当金繰入額	2,195	-
特別損失合計	3,433	0
税金等調整前四半期純利益	188,911	156,976
法人税、住民税及び事業税	31,576	21,850
法人税等調整額	19,064	△1,766
法人税等合計	50,641	20,084
四半期純利益	138,269	136,891
親会社株主に帰属する四半期純利益	138,269	136,891

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	138,269	136,891
四半期包括利益	138,269	136,891
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	138,269	136,891

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年6月24日開催の当社第11期定時株主総会決議により、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金を1,644,661千円減少させ、同額をその他資本剰余金に振り替えております。また、会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金を296,833千円減少させ、同額を繰越利益剰余金に振り替え、欠損填補を行っております。

また、2024年8月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式60,000株の取得を行った結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が88,740千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が88,953千円となっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	17,328千円	19,337千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループは、生鮮流通プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。